

平成25年度中間期 自動車部品工業の経営動向

一般社団法人 日本自動車部品工業会

一般社団法人日本自動車部品工業会は、平成25年11月1日現在での会員企業446社のうち、上場企業で自動車部品の売上高比率が50%以上、かつ前年同期比較が可能な自動車部品専門企業82社の平成25年度中間期の経営動向を各社の連結決算短信（※連結決算を行っていない企業は単独決算）により集計・分析した。

<経済全体の状況>

平成25年度中間期（4～9月）の世界経済は、米国では景気の回復が継続、欧州の一部では景気の持ち直しが見られた。新興国の一部では成長の鈍化があるものの、世界全体では緩やかな回復となった。

日本経済は、金融政策等による円高の是正や株価の持ち直しを背景に、生産活動や消費に明るい兆しが見えつつあるとされるものの、自動車セクターは前年のエコカー補助金制度の終了による反動減が発生していると考えられる。

<完成車メーカーの状況>

自動車工業会の発表による中間期の自動車国内生産は、474.4万台となり、前年同期に比べ中間期としては2年ぶりにマイナスとなった。（-16.5万台、-3.4%）。車種別では、乗用車-4.9%、トラック+5.1%、バス+15.8%となっている。

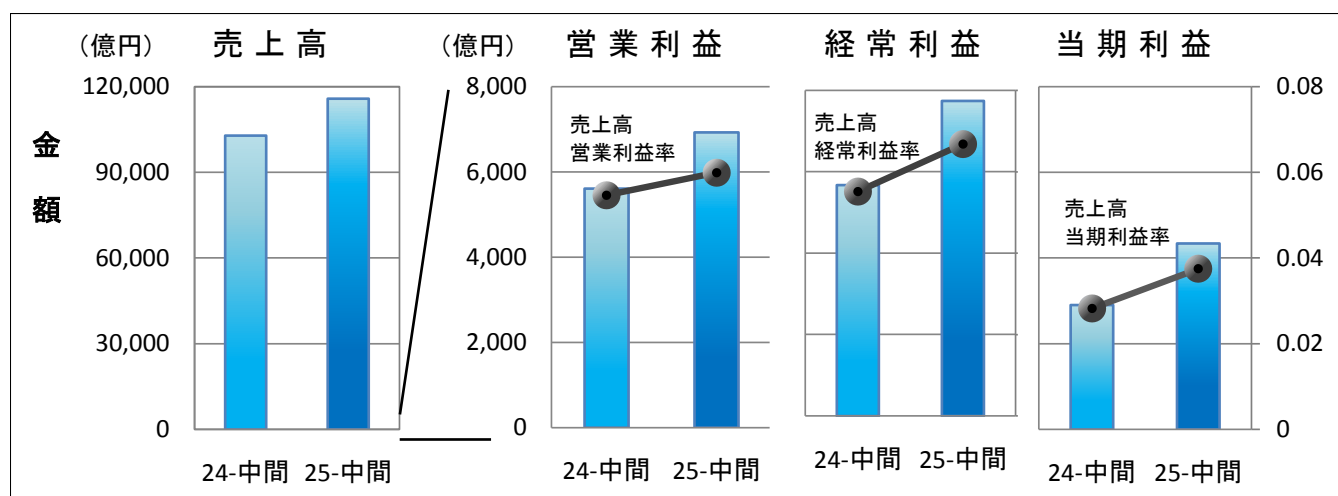
二輪車については24.8万台、前年同期比-6.1%となり、中間期としては2年連続のマイナスとなった。

<部品メーカーの状況>

自動車部品メーカー82社の平成25年度中間期の業績は、以下のとおりとなった。

（単位：億円）

	24年度中間期	25年度中間期	前年同期差	前年同期比
売上高	102,876	115,804	12,928	+12.6%
営業利益	5,610	6,929	1,319	+23.5%
売上高営業利益率	5.5%	6.0%	0.5 p t	-
経常利益	5,676	7,745	2,069	+36.4%
売上高経常利益率	5.5%	6.7%	1.2 p t	-
当期利益	2,903	4,341	1,438	+49.5%
売上高当期利益率	2.8%	3.7%	0.9 p t	-



売上高については、好調な海外事業と為替の影響により、エコカー補助金・減税の効果が見られた前年同期に比べても、12.6%の増収となった。

この結果、全体としては前年同期に対して営業利益以下全ての項目で増益となった。ただし一部の好調な企業が全体を押し上げる一方で、営業利益ベースで減益となった企業が31社あった。減益の要因としては「国内生産の減少」や「軽自動車の伸長等、車種別製品構成の変化による付加価値額の低下」、「海外での新規拠点の立ち上げによる費用負担増」が挙げられている。

(P. 4)

収益構造を見ると、各社の企業努力に加えて、円高是正が利益の増加に貢献した。(P. 6)

以下は決算短信で地域別セグメント情報を記載している42社(売上高ベースで全体の69.4%)での数値となるため、あくまでも参考情報としての位置づけとなるが、国内は売上横ばい・増益、北中南米は自動車販売の好調と実稼働率の向上により売上・利益が回復した。

欧州は3四半期連続で売上がプラスを維持しており底打ち感もある。アジアについても増収・増益であるが、利益率の面では2ケタを切る状態が、平成23年度第1四半期以降10四半期間続いている。これはアジア地域全般での労務費の上昇、競争の激化等が影響していると考えられる。ただし中長期的には需要の拡大が見込まれるため、日系企業にとってアジア市場はなお重要な収益源であり続けている。

(P. 6)

借入金依存率については、15.6%となり、前年同期の15.7%から比較して0.1ポイント下がった。ただし、過去10年間で最も低かった平成17年度では12.5%であり、それとの比較では依然として3.1ポイント高い水準にある。

(P. 7)

設備投資の動向を見ると、有形固定資産取得のための支出は前年同期に比べ31.3%増加した。減価償却費については、11.8%増加した。

(P. 7)

平成25年度通期の各社の業績見通しについては、年度全体では24年度に対して増収・増益の予測である。また25年度第1四半期決算時点での見通しに対して、全体では売上・利益とも上方修正されている。なおこの中間期に営業利益ベースで31社あった減益企業は、通期予想では8社まで減る見込みである。

これは、国内では電力コストの上昇(円安に起因する燃料調整費の上昇分を含む)や一部の

原材料価格に改定の動きが出ているものの、米国や新興国の需要増等、グローバルベースでの利益増や、国内需要の堅調さを見込んでいる企業が多いことによる。

ここ数四半期に渡り為替変動や国の政策に惹起される要因による需要変動の影響を大きく受けしており経営上のリスク要因となっている。自動車市場の安定的成長が望ましい。(P. 8)

自動車部品工業の経営動向【数値情報】

—主要上場企業82社 平成25年度中間期 連結決算状況—

1. 対象企業

平成25年4月から平成26年3月までに決算期のある正会員上場企業で、売上高に占める自動車部品比率が50%以上の企業82社を対象とした。

2. 経営分析の方法

各社の連結決算短信（連結決算を行っていない企業は単独決算短信）による。

3. 決算状況

(1) 全体集計結果〔再掲〕

（単位：億円）

	24年度中間期	25年度中間期	前年同期差	前年同期比
売上高	102,876	115,804	12,928	+12.6%
営業利益	5,610	6,929	1,319	+23.5%
売上高営業利益率	5.5%	6.0%	0.5 p t	—
経常利益	5,676	7,745	2,069	+36.4%
売上高経常利益率	5.5%	6.7%	1.2 p t	—
当期利益	2,903	4,341	1,438	+49.5%
売上高当期利益率	2.8%	3.7%	0.9 p t	—

(補足) 25年度中間期での増減

	増加		減少		合計	
	社数	金額	社数	金額	社数	金額
売上高	71社	—	11社	—	82社	—
営業利益	51社	(0)	31社	(2)	82社	(2)
経常利益	66社	(0)	16社	(1)	82社	(1)
当期利益	56社	(1)	26社	(6)	82社	(7)

※赤字幅が縮小した場合は「増加」、赤字幅が拡大した場合は「減少」に含める

※()内は、赤字計上会社数

① 売上高と営業利益の動向

		営 業 利 益					
		増 益		減 益		計	
売 上 高	増 収	4 9 社	(59.8 %)	2 2 社	(26.8 %)	7 1 社	(86.6 %)
	減 収	2 社	(2.4 %)	9 社	(11.0 %)	1 1 社	(13.4 %)
	計	5 1 社	(62.2 %)	3 1 社	(37.8 %)	8 2 社	(100 %)

※ () 内は構成比

② 売上高と経常利益の動向

		経 常 利 益					
		増 益		減 益		計	
売 上 高	増 収	6 3 社	(76.8 %)	8 社	(9.8 %)	7 1 社	(86.6 %)
	減 収	3 社	(3.7 %)	8 社	(9.7 %)	1 1 社	(13.4 %)
	計	6 6 社	(80.5 %)	1 6 社	(19.5 %)	8 2 社	(100 %)

※ () 内は構成比

③ 売上高と当期利益の動向

		当 期 利 益					
		増 益		減 益		計	
売 上 高	増 収	5 2 社	(63.4 %)	1 9 社	(23.2 %)	7 1 社	(86.6 %)
	減 収	4 社	(4.9 %)	7 社	(8.5 %)	1 1 社	(13.4 %)
	計	5 6 社	(68.3 %)	2 6 社	(31.7 %)	8 2 社	(100 %)

※ () 内は構成比

(2) 収益構造

科 目	24 年度中間期		25 年度中間期				
	金額(億円)	構成比	金額(億円)	前年同期差	前年同期比	構成比	構成変化
売 上 高	102,876	100.0 %	115,804	12,928	+ 12.6 %	100.0 %	±0.0 %
売 上 原 価	87,973	85.5 %	97,994	10,021	+ 11.4 %	84.6 %	- 0.9 %
販売費及び一般管理費	9,293	9.0 %	10,881	1,588	+ 17.1 %	9.4 %	+ 0.4 %
営 業 利 益	5,610	5.5 %	6,929	1,319	+ 23.5 %	6.0 %	+ 0.5 %
営業外収益	839	0.8 %	1,416	577	+ 68.9 %	1.2 %	+ 0.4 %
営業外費用	773	0.8 %	600	-173	- 22.3 %	0.5 %	- 0.3 %
経 常 利 益	5,676	5.5 %	7,745	2,069	+ 36.4 %	6.7 %	+ 1.2 %
特別利益	156	0.2 %	205	49	+ 31.6 %	0.2 %	±0.0 %
特別損失	506	0.5 %	577	71	+ 14.1 %	0.5 %	±0.0 %
税金等調整前当期利益	5,326	5.2 %	7,373	2,047	+ 38.4 %	6.4 %	+ 1.2 %
当 期 利 益	2,903	2.8 %	4,341	1,438	+ 49.5 %	3.7 %	+ 0.9 %

(3)【参考情報】所在地別の売上高、利益の状況(注1)

(単位：億円)

		売上高	前年同期比	営業利益	前年同期比	利益率	前年同期利益率
日 本		45,369	0.0 %	3,139	+ 21.1 %	6.9 %	5.7 %
海 外	北中南米	18,672	+ 34.3 %	358	+ 34.3 %	1.9 %	1.9 %
	欧 州	6,166	+ 30.0 %	32	+ 57.2 %	0.5 %	0.4 %
	ア ジ ア	18,512	+ 26.5 %	1,502	+ 17.1 %	8.1 %	8.8 %
	分類不可等	1,486	+ 26.8 %	90	+ 70.2 %	6.1 %	4.5 %
(消去)		-9,834	—	-145	— %	— %	— %
合 計		80,371	+ 12.0 %	4,976	+ 20.2 %	6.2 %	5.8 %

(注1) 各社の発表内容に差が大きく、地域別業績を発表しない企業（40 / 82 社）が増えたため所在地別の売上・利益については、42 社での傾向値として掲載。

(注2) 今回の集計全体の 69.4 %。（売上高ベース）

(4)借入金依存率の動向

	24年度中間期	25年度中間期	前年度比(*差)
短期借入金(億円)	11,405	12,527	9.8%
長期借入金(億円)	14,467	15,425	6.6%
社債(億円)	3,523	3,669	4.1%
負債純資産合計(億円)	187,730	202,757	8.0%
借入金依存率(%)	15.7%	15.6%	-0.1Pt*

(5)【参考情報】設備投資の動向

(設備投資と関係の深い有形固定資産取得のための支出額、減価償却費を集計)

※決算短信でキャッシュフローを記載している55社での数値。

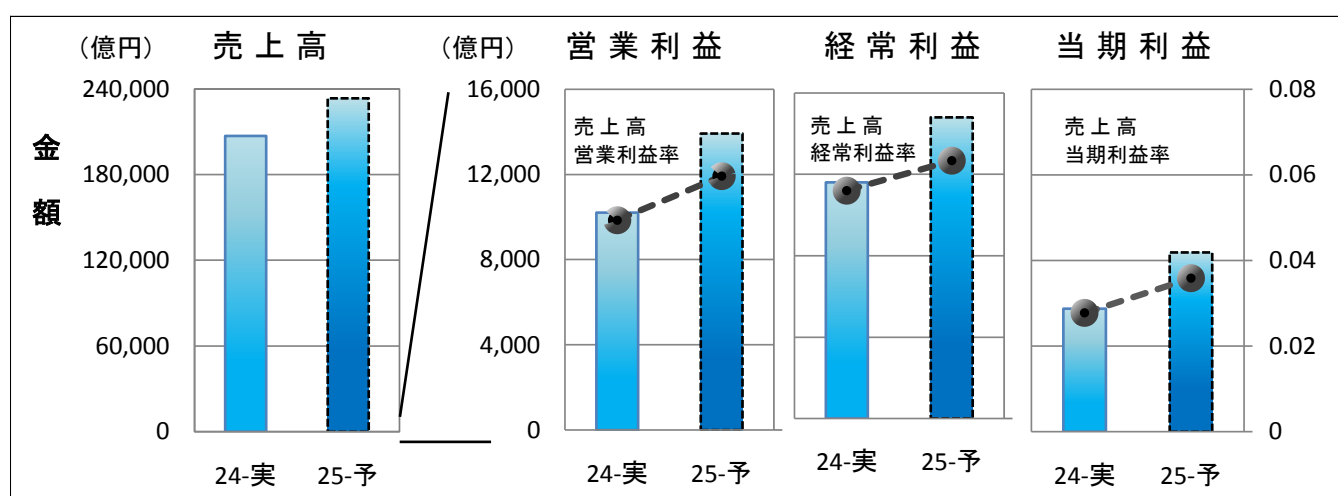
	24年度中間期	25年度中間期	前年同期比
有形固定資産取得のための支出額(億円)	3,631	4,769	31.3%
減価償却費(億円)	2,737	3,061	11.8%

4. 平成 25 年度の業績見通し

(1) 全体の業績見通し(対前年度)

(単位：億円)

	24 年度実績	25 年度見通し	前年度差	前年度比	第1四半期時点見通し
売上高	207,181	233,531	26,350	+12.7%	226,351
営業利益	10,207	13,919	3,712	+36.4%	13,092
売上高営業利益率	4.9%	6.0%	1.1 p t	—	5.8%
経常利益	11,606	14,802	3,196	+27.5%	13,746
売上高経常利益率	5.6%	6.3%	0.7 p t	—	6.1%
当期利益	5,748	8,375	2,627	+45.7%	7,997
売上高当期利益率	2.8%	3.6%	0.8 p t	—	3.5%



(2) 全体の業績動向見通し

	24 年度実績						25 年度見通し					
	増 加		減 少		合 計		増 加		減 少		合 計	
売上高	60社	—	22社	—	82社	—	77社	—	5社	—	82社	—
営業利益	31社	(0)	51社	(2)	82社	(2)	74社	(1)	8社	(0)	82社	(1)
経常利益	46社	(0)	36社	(1)	82社	(1)	68社	(1)	14社	(0)	82社	(1)
当期利益	38社	(1)	44社	(6)	82社	(7)	58社	(1)	24社	(2)	82社	(3)

※赤字幅が減少する場合は「増加」、赤字幅が拡大する場合は「減少」に含める。

※ () 内は赤字 [25 年度は赤字予測] 会社数

(3)全体の業績動向見通し(売上高と営業利益の動向)

		営 業 利 益					
		増 益		減 益		計	
売 上 高	増 収	7 1 社	(86.6 %)	6 社	(7.3 %)	7 7 社	(93.9 %)
	減 収	3 社	(3.7 %)	2 社	(2.4 %)	5 社	(6.1 %)
	計	7 4 社	(90.2 %)	8 社	(9.8 %)	8 2 社	(100 %)

※ () 内は構成比

以 上